

議案第61号

愛西市国民健康保険税条例の一部改正について

愛西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を別紙のように定めるものとする。

令和2年12月4日提出

愛西市長 日 永 貴 章

提案理由

この案を提出するのは、国民健康保険税の算定における資産割額の廃止及び税率の改定等に伴い、改正する必要があるからである。

## 愛西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

愛西市国民健康保険税条例（平成17年愛西市条例第56号）の一部を次のように改正する。

第2条第2項から第4項までの規定中「及び資産割額」を削る。

第3条第1項中「100分の5.0」を「100分の6.0」に改める。

第4条を次のように改める。

### 第4条 削除

第6条中「100分の1.6」を「100分の1.8」に改める。

第7条を次のように改める。

### 第7条 削除

第8条中「100分の1.2」を「100分の1.3」に改める。

第9条を次のように改める。

### 第9条 削除

第21条及び第22条を次のように改める。

### 第21条及び第22条 削除

第23条第1号中「33万円」を「43万円（納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のうち給与所得を有する者（前年中に法第703条の5に規定する総所得金額に係る所得税法（昭和40年法律第33号）第28条第1項に規定する給与所得について同条第3項に規定する給与所得控除額の控除を受けた者（同条第1項に規定する給与等の収入金額が55万円を超える者に限る。）をいう。以下この号において同じ。）の数及び公的年金等に係る所得を有する者（前年中に法第703条の5に規定する総所得金額に係る所得税法第35条第3項に規定する公的年金等に係る所得について同条第4項に規定する公的年金等控除額の控除を受けた者（年齢65歳未満の者にあつては当該公的年金等の収入金額が60万円を超える者に限り、年齢65歳以上の者にあつては当該公的年金等の収入金額が110万円を超える者に限る。）をいい、給与所得を有する者を除く。）の数の合計数（以下この条において「給与所得者等の数」という。）が2以上の場合にあつては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じ

た数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)」に改め、同条第2号及び第3号中「33万円」を「43万円（納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のうち給与所得者等の数が2以上の場合にあっては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)」に改める。

附則第5項中「(昭和40年法律第33号)」を削り、「同条中「法第703条の5に規定する総所得金額」の次に「及び山林所得金額」を加え、「法」を「法」に、「とする。）」を「とする。）」及び山林所得金額」と、「110万円」とあるのは「125万円」に改める。

#### 附 則

##### (施行期日)

- 1 この条例は、令和3年4月1日から施行する。ただし、第21条から第23条までの改正規定及び附則第5項の改正規定は、令和3年1月1日から施行する。

##### (適用区分)

- 2 改正後の愛西市国民健康保険税条例の規定は、令和3年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和2年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。